

PLANEX COMMUNICATIONS INC.



USER'S

MANUAL

USER'S MANUAL SIP対応 メディアTA



使用前に必ずお読みください

本書の目的

本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。 本書は、本製品を正しく お使いいただくための手引きです。 必要なときにいつでもご覧いただくために、大 切に保管していただきますようお願いいたします。

ご注意

- 本製品の故障・誤作動・不具合・通信不良、停電・落雷などの外的要因、第3者 による妨害行為などの要因によって、通信機会を逃したために生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねます。
- 通信内容や保持情報の漏洩、改竄、破壊などによる経済的・精神的損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねます。
- ハードウェア、ソフトウェア、外観に関しては、将来予告なく変更されることが あります。
- 本製品内部のソフトウェア(ファームウェア)更新ファイル公開を通じた修正や
 機能追加は、お客様サービスの一環として随時提供しているものです。内容や提供時期に関しての保証は一切ありません。
- ・輸送費、設定、調整、設置工事などは、お客様負担となります。
- 本製品は日本国内仕様であるため、別途定める保証規定は日本国内でのみ有効です。

著作権等

- 本書に関する著作権は、プラネックスコミュニケーションズ株式会社へ独占的 に帰属します。プラネックスコミュニケーションズ株式会社が事前に承諾して いる場合を除き、形態及び手段を問わず、本書の記載内容の一部、または全部を 転載または複製することを禁じます。
- 本書の作成にあたっては細心の注意を払っておりますが、本書の記述に誤りや欠落 があった場合もプラネックスコミュニケーションズ株式会社はいかなる責任も負 わないものとします。
- 本書の記述に関する、不明な点や誤りなどお気づきの点がございましたら、弊社 までご連絡ください。
- ・本書および記載内容は、将来予告なく変更されることがあります。

マニュアル内の表記について 本マニュアル内では製品の名称を本製品と表記します。区別が必要な場合は製品型番で表記します。 記載の会社名および製品名は各社の商標または登録商標です。

User's Manual Version 1.0 No.PMN-04-10-KN-VTL-TA02X

本製品を安全にご利用いただくために

本製品のご利用に際して、以下の警告および注意をご覧いただき必ずお 守りください。これらの事項が守られないとき、「**感電」「火災」「故障」** などが発生する場合があります。

これによって本製品を利用される方が負傷されたり死亡につながる恐れ があります。また、万一「発火」「発煙」「溶解」などが発生した場合には 速やかに本製品の利用を中止し、弊社サポートセンターへ連絡するよう お願いいたします。

⚠ 警告

■ 設置及び保管に関して

動作環境範囲外で本製品をご利用にならないでください。
 範囲外の温度や湿度の環境でご利用になることで、感電、火災などの発生、または製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。

・直射日光の当たる場所や暖房器具の近くで本製品をご利用にならないでください。

本製品が加熱することで、感電、火災などの発生、または製品の誤作動、故障な どの原因となる恐れがあります。

- ・温度変化の激しい場所で本製品をご利用にならないでください。 動作範囲内の温度であっても温度変化が激しい場所でご利用することで、結露 などが原因で感電、火災などの発生、または製品の誤作動、故障などの原因と なる恐れがあります。
- ・本製品の近くに液体が入った容器を置かないでください。 本製品に液体がこぼれることで、感電、火災などの発生、または製品の誤作動、 故障などの原因となる恐れがあります。
- ・コンピュータの取り付け口に異物などが混入しているときは取り除いてください。

コンピュータの取り付け口に異物が混入した状態で本製品を取り付けることで、 感電、火災などの発生、または製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあり ます。

・本製品を分解、改造しないでください。

本製品を分解または改造することで、感電、火災などの発生、または製品の誤作 動、故障などの原因となる恐れがあります。また改造は法律で禁止されています。 ■ 取り扱いに関して

・高温に注意してください。

本製品の使用中は高温になっている恐れがあります。不用意に触ると火傷の恐れがあります。

- 湿気やほこりの多いところに保管しないでください。
 湿気やほこりの多いところに保管することで、感電、火災などの発生、または製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。
- 本製品を重ねて設置しないでください。
 本製品を重ねて設置することで製品が加熱し、感電、火災などの発生、または

本製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。

- ・振動の多い場所や不安定な場所で本製品をご利用にならないでください。 振動の多い場所や不安定な場所で本製品をご利用になることで、本製品の落下、誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。
- ・静電気に注意してください。 本製品は精密機器です。静電気の影響によって、製品の誤作動、故障などの原因となる恐れがあります。本製品を取り付ける際は、コネクタや取り付け部分を触れないなどの注意をしてください。
- ・落下や衝撃に注意してください。
- 本製品に落下や衝撃を与えることで、感電、火災などの発生、または製品の誤 作動、故障などの原因となる恐れがあります。

■ その他

・本製品は日本国内でご利用ください。

本製品は日本の国内法のもとで利用可能な製品です。海外での利用はできま せん。また、本製品ご利用の際は各地域の法令や政令などによって利用の禁止 や制限がなされていないかご確認してください。

・ご利用のコンピュータのデータのバックアップを取得してください。

本製品のご利用にかかわらず、コンピュータのデータのバックアップを定期的 に取得してください。万一不測の事態が発生し不用意なデータの消失や復旧 が不可能な状態に陥ったとき回避策になります。なお、本製品のご利用に際し データ消失などの障害が発生しても、弊社では保証いたしかねることをあらか じめご了承ください。 目次

使用前に	こ必ずお読みください・・・・・・2
本製品を	を安全にご利用いただくために・・・・・・・・・・・・3
第1章	はじめに 8 1 概要 8 2 特徴 9 3 接続するネットワークの確認 9 4 電話機のナンバーディスプレイ機能 11 5 ダイヤル式電話回線 11 6 梱包内容の確認 11 7 各部の名称 12
第2章	使用環境 16 1 設置場所について 16 2 設置 16 3 ケーブルおよび電源の接続 17 4 PCポート (ハブ機能) の活用例 18
第3章	設定準備 20 1 正常起動時の動作 20 2 手動でIPアドレスを設定する 23 本製品を工場出荷時の設定に戻す 24
第4章	本製品の設定 26 1 TaRaBaホームページへのアクセス 26 2 設定内容の反映 26
第5章	有償アカウントへのアップグレード ······28 1本製品のTaRaBaアカウント ·····28 2 アカウントのアップグレード ·····29
第6章	本製品の使い方 32 1電話のかけ方 32 2 一般電話への発信 32 3電話回線からの強制発信 32 4 試験用接続番号 33 5 電話の受け方 33

第7章	本製品への着信をコンピュータでも受ける
	(コンピュータ用電話ソフトウェアの設定)
	1本製品とコンピュータの両方への同時着信・・・・・・・・36
	2動作できるコンピュータの種類・・・・・・・・・・・・・37
	3 ソフトウェアのダウンロードとインストール ・・・・・・38
	4 ソフトウェアへのアカウントの登録 ・・・・・・・・・39
	5 転送先設定のご注意・・・・・39
付録	仕様 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
ユーザ	-登録について・・・・・46
弊社への	のお問い合せ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・47
質問表	



はじめに

1	概要	8
2	特徴	9
3	接続するネットワークの確認	10
4	電話機のナンバーディスプレイ機能	11
5	ダイヤル式電話回線	11
6	梱包内容の確認	11
7	各部の名称	12

はじめに

1 概要

はじめに

本製品は、一般アナログ電話機/一般アナログ電話回線をインター ネットに接続し、VoIP(Voice over Internet Protocol =インターネ ットを用いた音声通信、いわゆるIP電話)を実現するためのメディ アTAです。VoIP規格は、SIP(RFC3261)に準拠しています。

標準的なLAN環境では、本製品のLANポートにLANケーブルを、 本製品のTELポートに電話機を、本製品のLINEポートに電話回線 を接続して電源を投入するだけで、M2X社のIP電話サービス 「TaRaBa」の30日間無償サービスをご利用いただけます。 TaRaBa30日間無償アカウントは、添付の「お客様TaRaBaアカウ ント」用紙をご覧ください。なお、一般電話(固定電話・携帯電 話・国際電話)に通話するためには、M2X社のTaRaBa有償サービ スにお申込ください。

本製品は、TaRaBaサービスに最適化した設定が行われており、自 動的に設定ファイルをダウンロードしたり、ファームウェアを更 新する機能が組み込まれています。

2 特徴

SIP(RFC3261: Session Initiation Protocol)準拠 既設コンピュータ用ケーブルを有効活用できるハブ機能 IP不通時の一般電話回線への迂回機能 着信呼のVoIP同時着信機能 SIPキープアライプ/STUN/UPnPによるNAT越え M2X TaRaBa 30日間無償アカウント付属 DHCPクライアントによるIPアドレスの自動取得 はじめに

1

3 接続するネットワークの確認

次の条件に適合するネットワークでは、本製品をLANに接続して、 電源を投入するだけで、ご利用になれます。以下に該当しないネ ットワークのときは、手動での設定またはLANの設定変更が必要 になります。

DHCPによりIPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲー トウェイ(ルーターIPアドレス)および、DNSサーバーが自動 的に割り当てられること。

UDPポート5060番、41000番、41001番での本機の待ち受けが 可能であること

SIPおよびRTPプロトコル(いずれもUDP)が利用できること。 RTPプロトコルは1秒間に50回のパケットを送受信しますが、 この動作を攻撃と誤認しないこと。

FTPクライアントが動作できること(FTPが使えない場合には設 定のダウンロードやファームウェアの自動更新が行えません)。

インターネットに接続していること。本製品1台あたりの通話中の必要帯域は、約100Kbpsです。

1

はじめに

4 電話機のナンバーディスプレイ機能

本製品に接続する電話機として、ナンバーディスプレイ表示に対応した電話機が想定されています。ナンバーディスプレイに非対応の電話機でご利用になるお客様は、M2X TaRaBaのホームページから「マイページ」にログインいただき、設定を変更する必要があります。また本製品に接続する電話機の電話発信方法は、ダイヤル式ではなく、プッシュ式であることを推奨します。

5 ダイヤル式電話回線

本製品に接続する電話回線として、プッシュ回線が想定されています。ダイヤル式回線でご利用になるお客様は、M2X TaRaBaのホームページから「マイページ」にログインいただき、設定を変更する必要があります。

6 梱包内容の確認

パッケージには以下の付属品が含まれます。

- ・本体
- ・専用ACアダプタ
- ・ショートコード
- ・専用スタンド
- ・LANケーブル(ストレート)
- 電話線
- ・ お客様TaRaBaアカウント設定用紙
- ・ユーザーズマニュアル
- ・保証書

付属品が足りない、または破損しているときは、販売店または弊 社テクニカルサポートまでご連絡ください。 1

はじ

あに

7 各部の名称

表面



	ラベル	説明
(1)	Poody	本製品の電源が入っているときに点灯します。
(1)	Ready	LANに接続されていないときには点滅します。
(2)	Status	本製品の動作中(待機中も含む)に点滅します。
(\mathbf{a})	LAN	本製品がLANに接続されていると点灯し、
(3)		LANと通信中には点滅します。
	PC	本製品のPCポートとコンピュータなどが接続されてい
(4)		ると点灯し、通信中には点滅します。
(5)	LINE	電話回線を利用中に点灯します。
(5)		着信中は点滅します。
(6)	TEL	電話機を利用中に点灯します。着信中は点滅します。
(7)	VolP	IP電話が利用可能な状態になると点灯します。

1



	ラベル	説明
		ACアダプターを差し込みます。
(1)	DC IN 12V	必ず本製品添付のアダプターを使用してく
		ださい。
(2)	TEL	電話線で電話機に接続します。
(3)	LINE 電話線で電話回線に接続します。	
(4)	LAN	LANケーブルでネットワーク(LAN)に接続します。
(5)	PC	本製品をハブとしてLANケーブルでコンピュータ
(5)	FU	などに接続します。
		メンテナンス用のシリアル(57600bps)ポートです。
(6)	MAINTENANCE	このポートを使用した設定についてはサポート外と
		しています。





(1)	本製品のモデル番号などが記載されています。
(2)	本製品のMACアドレスが記載されています。
(3)	本製品の製造番号が記載されています。



使用環境

1	設置場所について	16
2	設置	16
3	ケーブルおよび電源の接続	17
4	PCポート(ハブ機能)の活用例	18

使用環境

使用環境

2

本 製品を設置する際には、必ず以下の点をお守りくださいます ようお願いします。

1 設置場所について

- ・湿気の多い場所に設置しないでください。
- ・チリやほこりの多い場所には設置しないでください。
- ・直射日光のあたる場所や湿度の高い場所には設置しないでくだ さい。
- 内部に熱がこもる原因となりますので、周囲にはになるべく空間をあけてください。

2 設置

本製品はデスク上などの平らな場所に設置して使用してください。

横置き

本製品のゴム足が下になるように設置してください。

縦置き

本製品に付属のホルダーを付けて設置してください。本製品を正 面から見て、ホルダーの切れ込みのある部分(本製品のゴム足受け) 後に来るように取り付けます。

3 ケーブルおよび電源の接続

本製品では、インターネットに接続可能なLANケーブルを接続してから、電源を入れてください。

- 本製品背面のLAN と書かれた穴に、LANケーブルを差込んで、 お使いのLANと接続します。
- 本製品背面の LINE と書かれた穴に、電話線を差込んで、電話 回線と接続します。
- 3. 本製品背面のTELと書かれた穴に、電話線を差込んで、電話機 と接続します。

すでに電話回線と電話機がある環境のとき

- 1. 電話機から電話回線を外します。
- 2. 外した電話回線を本製品背面のLINEと書かれた穴に差込みま す。
- 3. 電話機に本製品に付属の電話線を差込み、もう一端を本製品 背面のTELと書かれた穴に差込みます。

本製品が再起動中などで利用できないときは、本製品に接続され ている電話機は利用できません。

停電時およびVoIPが使えないときは、本製品は電話回線を通じて 発信動作を行います。また、電話回線への着信時には電話機が鳴 ります。 2

使 用

環境

4 PCポート(ハブ機能)の活用例

本製品背面の「PC」と書かれた穴とコンピュータなどをLANケープ ルで接続することで、本製品がハブとして機能して、コンピュー タと本製品を同時に利用することができます。

この方法を使うことで、本製品のために新たにルーターなどから LAN配線を行うことなく、本製品を利用いただけます。

- **1.** コンピュータとLANケーブルを外します。
- 外したLANケーブルを本製品の「LAN」と書かれた穴に差します。
- 本製品に付属しているケーブルで、本製品の「PC」と書かれた 穴とコンピュータを接続します。

本製品が再起動中などで利用できないときは、ハブ機能も停止し ます。このため本製品を再起動している間は、本製品に接続して いるコンピュータなども利用できなくなります。

2

使用環境



設定準備

1	正常起動時の動作	20
2	手動でIPアドレスを設定する	22
3	本製品を工場出荷時の設定に戻す	24

設定準備

設定準備

1 正常起動時の動作

本製品にLANケーブルを接続して、専用ACアダプタを接続すると、 自動的に初期化と必要なデータをサーバーから取得します。

正常起動時には、カチッという音が聞こえます。本製品は電源が 投入されていないとき(停電時)には電話回線と電話機を直結して います。カチッという音は、起動に成功して、電話機からVoIPで の発信を可能にするための切替音です。

起動後しばらくすると、LEDのVoIPが点灯します。

次のときには、正常起動できません(LEDのうちVoIPが点灯しません)。

DHCP(IPアドレスの自動割当)が行われない、または、DNSの み手動設定のネットワークである。

IPアドレスを手動で設定します。

ファイアウォールでUDPの利用が禁止されている。 本製品の待受けポートUDP5060、41000、41001の使用と、 SIP/RTPの利用を開放するようにファイアウォールなどを設定 します。

ファイアウォールなどでFTPの利用が禁止されている。 FTPが利用できないとき、本製品の設定自動更新機能やファー ムウェアの自動アップグレード機能が、ご利用いただけません。 ご利用になるときには、本製品がFTPクライアントとして機能 できるようファイアウォールを設定します。

ファイアウォールなどでDoSアタック検知機能により、RTP(毎 秒50パケット)をアタックと誤認してしまう。

アタックと誤認しないようにファイアウォールなどを設定しま す。

ファイアウォールの設定変更は、お客様のネットワークのセキ ュリティを緩めてしまうことがあります。お客様の責任でご判 断ください。なお、ファイアウォールの設定変更方法などにつ いては弊社のサポート対象外とさせていただきます。 **3** 設定準備

2 手動でIPアドレスを設定する

DHCP(IPアドレスの自動割当)ができないネットワークで本製品 を利用するときや、固定IPアドレスを本製品に割当てるためには、 次の方法で本製品のIPアドレスを設定してください(本製品は、 実際に利用するIPアドレスとは別に、常に192.168.192.200ポー ト9999でアクセスできるように設定されています)。

コンピュータのIPアドレスを「192.168.192.100」、サブネットマ スクを「255.255.255.0」に変更します。

本製品のPCポートとコンピュータをLANケーブルで接続しま す。

ホームページ閲覧ソフト(Internet Explorer)から次のアドレスを 入力します。

http://192.168.192.200:9999/

ユーザー名に「admin」、パスワードに「admin」と入力します。

本製品の設定画面が表示されます。画面上部のメニューから「使 用者設定」にマウスを合わせ、「ネットワーク設定」をクリックし ます。

StaticIPを選択して、本製品で利用するIPアドレスを入力し、 [適用 をクリックします。

画面左側の「システム再起動」をクリックします。 画面右側に「システム再起動?」と表示されたら、この文字列をク リックします。

本製品が再起動します。

3

設定準備

本製品はサーバーと通信して設定を最新に保ちます。IPアドレ ス以外の設定を本製品のメニューで変更しても、サーバー側の 設定が優先されますので、再起動時などにサーバー側の設定が 上書きされます。なお、IPアドレス以外の設定項目を変更され たときは、弊社ではサポートの対象外とさせていただいており ます。

3 本製品を工場出荷時の設定に戻す

次の方法で本製品を、工場出荷時の設定に戻すことができます。 なお、本製品の工場出荷時の設定では、サーバーと通信して設定 を最新に保ちます。自動的な設定更新をしたくないときには、 M2X TaRaBaのホームページから自動更新機能をオフにしてくだ さい。なお、自動更新機能をオフにしたときは、弊社ではサポー トの対象外とさせていただいております。

コンピュータのIPアドレスを「192.168.192.100」、 サブネットマ スクを「255.255.255.0」に変更します。

本製品のPCポートとコンピュータをLANケーブルで接続しま す。

ホームページ閲覧ソフト(Internet Explorer)から次のアドレスを 入力します。

http://192.168.192.200:9999/

ユーザー名に「admin」、パスワードに「admin」と入力します。

本製品の設定画面が表示されます。画面上部のメニューから「管理者設定」にマウスを合わせ、「設定リセット」をクリックします。

「設定をリセットしますか?」と表示されたら、この文字列をクリ ックします。

設定がリセットされて本製品が再起動します。



本製品の設定

1	TaRaBaホームイ	ページへのアクセス	26
2	設定内容の反映		26

本製品の設定

■ TaRaBaホームページへのアクセス

本製品の設定は、M2X社のTaRaBa<mark>ホームページを</mark>通じて行いま す。

コンピュータからWEBブラウザ(Internet Explorer)で、 http://pci.taraba.net/ にアクセスします。

「マイページ」ボタンをクリックします。

本製品に添付されているアカウント設定用紙に記載されている のアカウントとパスワードを入力します。

「TaRaBaマイページ」が表示されます。

2 設定内容の反映

「TaRaBaマイページ」での設定が完了したら、本製品の電源を一回 抜いて、再度差込むことで、変更内容が本製品に反映されます。

TaRaBaホームページの画像やレイアウトは適宜、変更されることがあります。



有償アカウントへのアップグレード

1 本製品のTaRaBaアカウント	28
2 アカウントのアップグレード	29

有償アカウントへのアップグレード

1 本製品のTaRaBaアカウント

本製品に付属しているTaRaBaアカウントには、次のような制約が あります。

初回使用時から30日間のみ利用可能です。

一般電話(携帯電話、固定電話および国際電話)には発信できません。

本製品を継続的にご利用いただくには、お客様のアカウントを M2X社のTaRaBa有償サービスにアップグレードする必要があり ます。

本製品を用いて一般電話に発信するときは、無償アカウントでは 電話回線を経由して電話を発信し、有償アカウントのときは TaRaBa(IP電話)を経由して電話を発信します。

2 アカウントのアップグレード

有償サービスにアップグレードすると、次のようなメリットがあ ります。

利用期限がありません(基本料金の毎月のお支払が必要です)。 本製品から電話を発信したときに、M2X TaRaBaの料金が適用 されます。

本製品の同時着信先に、一般電話(固定電話や携帯電話など)を 指定することができます(本製品から着信先までの通話料は本製 品に設定されたアカウントの利用料金として請求いたします)。

2004年10月現在のM2X社のTaRaBaサービスの料金は次の通りで す。なお、最新の情報は、M2X社のホームページ http://pci.taraba.net/ をご覧ください。

【TaRaBa有償サービス シンプルプラン】

初期費用1,000円

月額基本料金350円

一般電話(携帯電話、固定電話および国際電話)にも割安な通話 料金で発信可能。携帯電話に1分17.32円、固定電話に1分7.14円、 国際電話ニューヨーク1分1円、中国1分5円など。

クレジットカード払い

アップグレードは、http://pci.taraba.net/ にアクセスして、「マイ ページ」の中から「アップグレード」を選択します。



本製品の使い方

1	電話のかけ方	32
2	-般電話への発信	32
3	電話回線からの強制発信	32
4	試験用接続番号	33
5	電話の受け方	33



本製品の使い方

1 電話のかけ方

本製品から電話をかけるには、本製品に接続した電話機から電話 をかけます。なお、本製品は番号入力(プッシュ)から約4秒で発信 動作に入ります。また、番号の末尾に#をつけると、すぐに発信を 開始します。

方

2 一般電話への発信

ー般電話に発信を行うときは、市外局番を付けて発信をしてくだ さい。

3 電話回線からの強制発信

本製品は、緊急電話等を除いてM2X TaRaBaから電話を発信しま す。(有償サービスにアップグレード後の状態。アップグレード前 は一般電話は電話回線から発信します。)

電話回線を通じて電話をかけるときは「8888」に続けてダイヤルを してください。強制的に電話回線から発信を行います。

4 試験用接続番号

「1001」にダイヤルすると、ご自身の声が返ってきます。本製品の 接続確認にご利用ください。

5 電話の受け方

電話がかかってくると、電話機の着信音が鳴ります。受話器をとって応答してください。また、同時着信先が設定されていると、 電話機が鳴ると同時に同時着信先の電話または電話ソフトウェア) も鳴ります。先に受話器をとった方でお話になれます。

6



本製品への着信をコンピュータでも受ける (コンピュータ用電話ソフトウェアの設定)

1	本製品とコンピュータの両方への同時着信	.36
2	動作できるコンピュータの種類	.37
3	ソフトウェアのダウンロードとインストール	.38
4	ソフトウェアへのアカウントの登録	.39
5	転送先設定のご注意	.39



1 本製品とコンピュータの両方への同時着信



添付の用紙「お客様TaRaBaアカウント」 にある、お客様のアカウントの番号(ID) とパスワードをコンピュータ上の電話ソ フトウェアに入力すると、本製品とコン ピュータの両方で電話をすることができ ます。このときに、着信時には、本製品 とコンピュータの両方の呼出音が鳴りま す。

たとえば、出張や旅行の際に、電話ソフ トウェアをインストール/起動したノートコンピュータをインター ネットに接続しておけば、本製品宛の着信を、外出先で受けられ ます。

7

2 動作できるコンピュータの種類

電話ソフトウェアを使うには、次のコンピュータ環境が必要です。

- ・Windows(XP/2000/ME/98SE)またはMac(OSX10.2以降)
- ・インターネットへの接続(100K以上。携帯電話などのパケット 通信はご利用になれません。なお、M2Xホームページにて別売 りしているPro版ソフトウェアをご利用になると、ダイヤルアッ プや@FreeDなどの回線交換型PHSデータ通信でも、ご利用い ただけます)。
- ・サウンドカード(または外付けUSBサウンドカードやUSB受話 器)
- ・マイクおよびスピーカー(またはヘッドセットや外付けデバイス。 マイク内蔵のノートコンピュータなどでは、イヤフォンを使う のみでも、通話可能です。なお、ノートコンピュータなどのマ イク/スピーカー内蔵機器で、内蔵スピーカーを使用して通話す ると、マイクが相手の声を拾ってしまうことによるノイズが発 生します。イヤフォンのご使用をお勧めいたします。)

3 ソフトウェアのダウンロードとインストール

http://pci.taraba.net/ にアクセスします。

「ログイン」リンクより、お客様のアカウントの番号(ID)とパス ワードを入力します。アカウント番号(ID)は、添付の用紙「お客 様TaRaBaアカウント」に記載されています。

「電話ソフトのダウンロード」リンクをクリックします。 Windows版、Mac版を、ご使用のコンピュータに合わせてご利 用ください(複数台で利用いただくことも可能です)。

ダウンロードした電話ソフトをインストールします。

インストール最終段階で、「ソフトを起動する」を選択するか、 ソフトウェアを起動します。

オーディオチューニング・ウィザードが起動します。画面の指示に従って、スピーカーやマイクのボリュームを設定してください。なお、オーディオチューニング・ウィザードは、ソフトウェア上で右クリックして表示されるメニューから「Audio Tuning Wizard」を選ぶことで再表示できます。

Ander Danies Was	• / X
Audio Suning Wigord	Watare is the facilit Facilit Kard
-62	
	1000 1000 4000

4 ソフトウェアへのアカウントの登録

オーディオチューニング・ウィザードが終了すると、数秒後に、 以下のウィンドウが表示されます。アカウントBの内容を登録して ください(Display Nameには半角英数字で相手に表示するお客様 名を入力してください)。なお、ログイン画面は、ソフトウェア画 面右上の「Login」文字列をクリックすることで再表示できます。

esting Account	
Display Name (e.c. Bob Smith):	
	Remember
Lopin Uzername:	
	Remember
Login Password:	
	🔽 Remember
	Lope

5 転送先設定のご注意

本製品で利用しているアカウントを、本製品の転送先に設定しな いでください。本製品の着信が本製品に転送される(ループ)状態 になるため、本製品で着信を受けられなくなってしまいます。



仕様

仕様

項目	説明	
ポート数	RJ-11 (電話)2ポート TEL/LINE	
	RJ-45 (ネットワーク) 2ポート LAN/PC (10/100BASE)	
対応プロトコル	SIP	
対応コーデック	G.711µ-law / G.711a-law / G.723.1 (5.3k) /	
XJ/心コーフックク	G.723.1 (6.3k) / G.729a	
外形寸法	155 (W)×31 (H)×205 (D) mm (スタンド除く)	
重量	395g (スタンド・専用ACアダプタ除く)	
亩田∧∩マダプタ	入力:AC100~240V 50/60Hz 0.5A	
 中HACアダクダ	出力:DC12V 1.2A	
電源	DC 12V	
消費電力	最大 5.13W	
動作温度	0~40°C	
動作湿度	35~80%(結露なし)	
EMI	CE Class B, FCC Part15 Class B, VCCI Class B	
保証期間	製品お引渡しの日から1年間	

42 VTL-TA02X

MEMO

MEMO

MEMO

ユーザー登録について

この度は弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。 弊社では製品をお買い上げいただいたお客様にユーザー登録をお願 いしております。ユーザー登録をおこなっていただいたお客様には新 製品情報、バージョンアップ情報、キャンペーン情報等さまざまな情 報を提供させていただきます。また、製品の故障等でユーザーサポー トをお受けになるにはお客様のユーザー登録が必要となります。ぜひ ユーザー登録をおこなってくださいますようお願いいたします。

ユーザー登録は下記弊社インターネットホームページ上で受け付 けております。ユーザー登録をおこなって戴いたお客様の中から毎 月抽選でプレゼントを差し上げております。

http://www.planex.co.jp/user/

弊社へのお問い合わせ

弊社製品の追加購入

弊社製品のご購入は、販売店様またはPLANEX Directまで。

ケーブル1本からレイヤ3スイッチまで、お客様が探しているものが見つかります。

PLANEX Direct

http://direct.planex.co.jp/

製品に関するお問い合わせ

製品購入前のご相談や、ご質問は弊社専任アドバイザーにお任せください。

ネットワーク導入やシステム構築・拡張など、お客様のお手伝いをいたします。

ご質問/お見積もりフォーム

http://www.planex.co.jp/lan.shtml

技術的なお問い合わせ・修理に関するお問い合わせ

製品購入後のご質問は、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。 豊富な知識をもったサポート技術者が、お客様の問題を解決いたします。

> お問い合わせフォーム http://www.planex.co.jp/support/techform/ 受付:24時間 電話 フリーダイヤル:0120-415977 受付:月~金曜日、10~12時、13~17時 *祝祭日および弊社指定の休業日を除く FAX ファクス番号:03-5614-1018 受付:24時間

お問い合わせ前のお願い

サポートを円滑に行うため、お問い合わせ前に以下のものをご用意ください。 お客様のご協力お願いいたします。

- ・弊社製品の製品型番とシリアルナンバー
- ・ご利用のコンピュータの型番とオペレーティングシステム名(Windows XP/Meなど)
- ・ご利用のネットワークの環境(回線の種類やインターネットサービスプロバイダ名など)
- ・ご質問内容(現在の状態、症状など。エラーメッセージが表示されているときはその詳細 を書きとめてください)

その他

その他のお問い合わせ先は、弊社ホームページからお確かめください。

プラネックスコミュニケーションズ

http://www.planex.co.jp/

質問表

技術的なご質問は、この2ページをプリントアウトして必要事項を ご記入の上、下記FAX番号へお送りください。

プラネックスコミュニケーションズテクニカルサポート担当行 FAX:03-5614-1018

送信日:_____

会社名	
部署名	
名前	
電話	FAX
E-MAIL	
製品名 Product name.	SIP対応 メディアTA
型番 Product No.	VTL-TA02X
製造番号 Serial No.	

ご使用のコンピュータについて

メーカー	
型番	

ソフトウェア

ネットワーク OS	バージョン
OS	バージョン

質問	内容
----	----

プラネックスコミュニケーションズ株式会社